

報道機関各位

ICTを活用したポストコロナ時代の新しい授業に挑戦します！ ～鳥取市立福部未来学園のWeb会議システム Google Meet を使った対面授業～



鳥取市立福部未来学園は、7月15日(水)に、本校第5学年児童を対象に、Web会議システム Google Meet を使い、遠隔地との双方向コミュニケーションを利用した外国語科の授業を行います。概要は次の通りです。

現在のコロナ禍の下、学校現場では感染拡大防止に努めた様々な教育活動が試行されています。県内でもすでに Web 会議システムを使ったオンライン学習が行われています。GIGA スクール構想の施策も加速し、ICT 活用が当たり前となっていくことが予想されます。そうしたポストコロナ時代の教育活動として、同じ教室に教師・子どもが一堂に会して行う対面授業のあり方が問われています。

そこで、本校川尻直子教諭は「相手に応じたコミュニケーションを考える」授業を提案します。自分と相手の関係によって、どんなコミュニケーションが適しているのか、教室の友だちとの対話を重視します。そして、遠隔地とのコミュニケーション活動は、その実践の場。自分たちで考えたことを直ちに試し、うまくできた／できなかったを振り返り、教室で共有し、次の実践に生かします(図参照)。

Web 会議システムは、それを使うことが目的ではなく、あくまで教室での対面学習をより充実させるための手段。

川尻教諭はこうした授業を継続し、11月頃にオーストラリアの現地児童との交流を予定しています。

本校の新たな挑戦を広く地域に報道していただければと存じます。

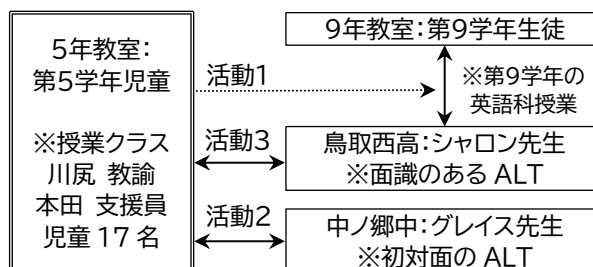


図. 本授業における Web 会議システムを使う活動:
活動1 先輩のコミュニケーションを見て学ぶ。
活動2 初対面の相手に対して自己紹介。
活動3 面識ある相手と関係を深めるための質問。

連絡先

鳥取市立福部未来学園(義務教育学校)



Add: 〒689-1013 鳥取市福部町高江 188 番地

TEL: 0857-75-2004 FAX: 0857-74-3741

E-mail: fukubemirai@mailk.torikyo.ed.jp

担当: 山脇 雅也(研究主任)